

1 基本情報

事業名称	第30回（令和7年度）みはら芸術展				
事業目的	住民や団体の協働により地域コミュニティを活性化するとともに、芸術文化に触れる機会と交流の場を通じて、心豊かな市民生活の推進を図る。				
事業概要	公募による芸術作品の展覧会「第30回(令和7年度)みはら芸術展」を開催する。				
実施主体	みはら芸術展実行委員会	実施場所	区役所・美原文化会館	実施時期	令和7年10月3日～5日

2 設定指標

活動指標	みはら芸術展実行委員会会議回数		R4	R5	R6	R7
		目標	4	4	5	5
		実績	4	5	5	5
成果指標	文化会館等を文化・芸術の活動や鑑賞のために利用したことがある人の割合		R4	R5	R6	R7
		目標	44.2	44.2	44.2	44.2
		実績	41	44.2	39.4	※集計中

3 事業評価

決算額 1,493,769 円

①妥当性	◎	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
本事業は、住民協働による地域活動の活性化と、区民の芸術文化への関心向上を同時に実現する公共性の高い事業であるため、実施する妥当性がある。		3日間にわたり181点の出品と1,129人の来場を実現しており、多くの区民に芸術文化に触れる機会を提供している。 限られた予算で高い参加実績と交流効果を上げており、費用対効果の高い事業である。		本事業は、芸術文化を通じた交流の促進と地域コミュニティの活性化に着実に寄与しており、総合的に見て有効性の高い事業と評価できる。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	◎	④区の計画への寄与度	◎			
区内の芸術愛好家で構成される実行委員会 が企画・運営を担い、行政が事務や調整を担当する役割分担により、双方の強みを生かした協働体制で事業を実施している。		本事業は、作品展示やワークショップを通じて、住民同士や世代を超えた文化交流の場を創出している。こうした交流の積み重ねが地域のつながりと活力を高めており、「文化交流による地域活性化」に寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	会場設営等を担う委託料が年々増加傾向にあり、事業費全体に占める割合が大きくなっていることから、今後は設営内容の精査や効率化、経費縮減の検討が課題である。	今後の方向性	継続
対応方針	会場設営費の増加といった課題はあるものの、実行委員と協議し工夫を重ねながら対応しており、今後も事業内容や運営方法の改善を図りつつ、継続して実施していく。		